

青少年の意見聴取 結果報告書

令和6年（2024年）12月
朝霞市

目 次

I	大学生アンケート.....	1
1.	調査の概要	1
2.	回答結果	2
	（1）回答者ご自身について.....	2
	（2）朝霞市の印象や魅力等について.....	3
	（3）情報の入手と発信について.....	9
	（4）朝霞市への移住・定住について.....	11
	（5）自由意見	14
II	高校生サロン（高校生ワークショップ）	15
1.	開催の概要	15
2.	意見の概要	16
	（1）朝霞高校	16
	（2）朝霞西高校	18

I 大学生アンケート

1 調査の概要

(1) 調査の目的

このアンケート調査は、令和8年度(2026 年度)から 10 年間のまちづくりの指針となる「第6次朝霞市総合計画」を策定するに当たって、市内に所在する大学の学生に対し朝霞市の印象や魅力、改善点等を伺い、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施したものである。

(2) 調査の方法

- | | |
|--------|-----------------|
| ① 調査対象 | 東洋大学 大学生及び大学院生 |
| ② 対象者数 | 44 名 |
| ③ 調査方法 | 大学を通じた調査票の配布・回収 |
| ④ 調査日程 | 令和 6 年 6 月 17 日 |

(3) 調査項目

- ① 回答者ご自身について
- ② 朝霞市の印象や魅力等について
- ③ 情報の入手と発信について
- ④ 朝霞市への移住・定住について
- ⑤ 自由意見

(4) 回収結果

- | | |
|----------|-------|
| ① 調査票配布数 | 44 票 |
| ② 有効回収数 | 30 票 |
| ⑥ 有効回収率 | 68.2% |

(5) 回答結果の見方

①用語について

- ・ 図表中の「n」(=number)は、設問に対する回答者数を示す。
- ・ 選択肢の文字数が多いものは、本文や図表中で省略した表現を用いている。

②集計について

- ・ 比率は、全て百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。このため、比率の合計が100%にならない場合がある。
なお、集計上の無回答には、無効な回答も含んでいる。
- ・ 複数回答形式の設問については、設問に対する回答者数を母数として比率(%)を算出している。このため、合計が100%を超えることがある。

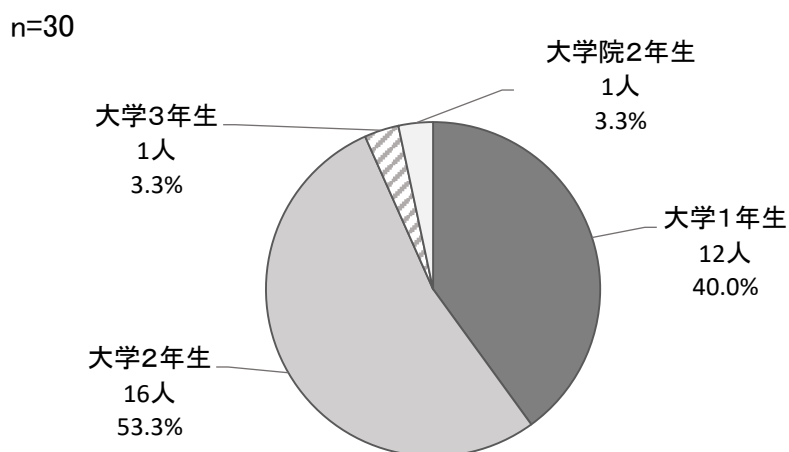
2 回答結果

(1) 回答者ご自身について

①学籍・学年

【回答傾向】

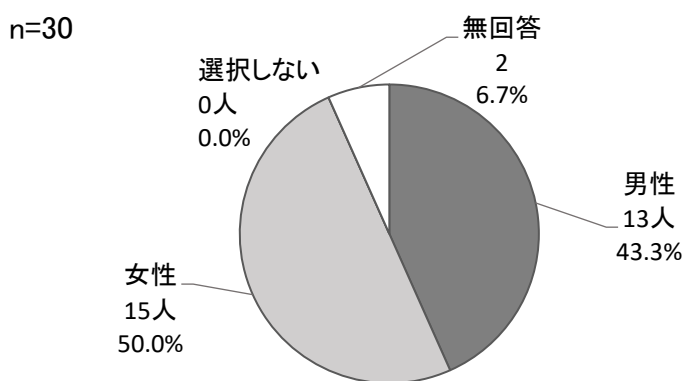
回答者の学年については、「大学生」が 96.6%で、「大学院生」が 3.3%となっている。そのうち「大学2年生」が過半数を占めている。



②性別

【回答傾向】

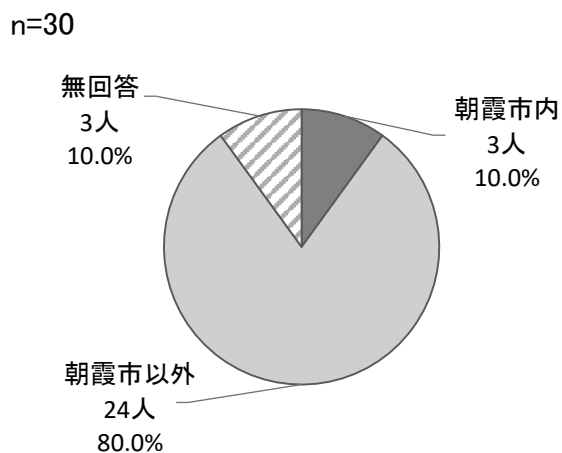
男性・女性がほぼ半々となっている。



③居住地

【回答傾向】

「朝霞市以外」が8割を占めている。このことから、本アンケート結果は、市外に居住する若者の視点が色濃く反映されていることに留意する必要がある。



(2) 朝霞市の印象や魅力等について

問1 朝霞市の印象について教えてください。(記述式回答)

回答数:28件

【回答傾向】

自然が豊かで住みやすい、都市の魅力と自然などの魅力の両方を備えている、交通の利便性が高く便利といった回答が多くなっている。このほか、彩夏祭など市民文化の印象に関する回答もみられている。

■都市の魅力と自然などの魅力の両方を備えたまち（9件）

- ・住みやすく自然豊か ・田舎感と都会感が両方ほどよくあるイメージ
- ・都会からすこしすむとあるのどかな街
- ・緑に囲まれた環境もありながら都市への利便性が高い。
- ・都会的な印象がありつつも、多くの自然があり、活気のある市
- ・都心に近く緑の多い場所、のどか ・自然とまちのバランスがよい。
- ・駅前から大学に来るまでに、住宅や川、施設など様々な側面がある。
- ・魅力のたくさんある良い市。自然が多くて市民のためを考えている。

■交通の利便性が良く便利なまち（7件）

- ・武蔵野線と東武東上線があり交通の便が良く自然のあるまち
- ・ダイチャリの数が多い、ターミナル駅がある、東京が近い。
- ・電車（の本数が）が多い。 ・駅が近くに2つある。 ・利便性が良い。
- ・駅が北朝霞と朝霞台の2つあり、武蔵野線と東武東上線が使えて便利
- ・朝霞台駅、北朝霞駅があり、交通の便がよい。駅のまわりの飲食店がたくさんある。自然豊か

■自然が豊かなまち（6件）

- ・自然豊かなまち ・自然豊か
- ・大学の近くに入れる（遊べる）川がある。
- ・（キャンパスが朝霞に移動するまでは正直場所すら知りませんでした）今は住宅街が多いのに、自然がしっかり残っているなという印象
- ・緑が多く、畑が身近にある。 ・自然との距離が近く遊び場が多そう。

■都市の魅力のあるまち（3件）

- ・駅周辺が栄えているイメージ ・街並みがキレイ ・栄えている印象が大きい。

■お祭り等の魅力があるまち（3件）

- ・彩夏祭の印象
- ・花火大会などイベントが多く開催されているという印象
- ・彩夏祭などのイベントで盛り上がっている印象

問2 ふだん朝霞市(大学・大学院の場所以外)ではどのように過ごしていますか？ (記述式回答)

回答数:29件

【回答傾向】

自然等の中で過ごしているという回答も少数ながらみられているが、飲食店等で過ごしているという回答が多くを占めており、飲食店や買い物の場の集積という朝霞市の都市的な側面が強調された結果となっている。

また、基本は大学と駅を行き来しており大学以外の場所ではあまり過ごしていない、印象がないといった回答も一定数みられている。

■飲食店等で過ごしている（17件）

- ・スーパーで買い物 ・駅の近くで買い物
- ・駅前でご飯を食べる。 ・駅付近のお店を利用している（スーパー、飲食店等）。 ・駅前で食事
- ・駅付近で昼食をとる。 ・食事 ・駅近くの飲食店 ・大学の帰りに友人とご飯を食べる。
- ・みんなで食事 ・駅や飲食店でのんびり ・大学の友人と飲食
- ・おいしいお店等を探して歩きまわる。
- ・ボーリングとかカラオケ ・友人とカラオケ
- ・公園に行ったり、飲食店やサウナ ・駅前のお店や公園

■自然等の中で過ごしている（4件）

- ・川辺で遊ぶ ・川の散歩など ・黒目川の魚の観察
- ・趣味で写真を撮るので、風景やお花の写真を撮ったりしている。

■乗り換え等で交通機関を利用している（2件）

- ・乗換駅として利用
- ・電車で東京方面へ

■あまり過ごしていない、印象がない（6件）

- ・基本は大学と駅を行き来している。
- ・大学以外ではあまり過ごしていない。
- ・すぐに帰っているので印象がない。
- ・特に朝霞市で過ごすことはない。
- ・あまり朝霞市で過ごすことがない。
- ・大学にいて研究室にずっとこもっている。

問3 朝霞市のおすすめは何ですか？（記述式回答）

回答数:29件

【回答傾向】

黒目川などの自然が多くを占めている。また、駅から少し離れるとすぐに自然環境がある、といった点も自然に関連してあげられている。

このほか、交通の利便性や公共施設等の充実、彩夏祭等のお祭りといった回答もみられている。

■黒目川などの自然（15件）

- ・黒目川（6件）
- ・黒目川周辺がおすすめだと思います。のんびりできます。
- ・川沿いの桜がとてもキレイ
- ・黒目川の土手では桜がきれいなので好きです。
- ・自然豊かでのどかな所
- ・自然が豊かなところ
- ・駅から少し離れるとすぐに自然環境がある。
- ・川や森が近くにある。
- ・散歩するのにちょうどいい。
- ・自然豊かなところ。大学のキャンパスへ向かうとき、川の流れる音などに癒されています。

■交通の利便性（5件）

- ・施設への無料シャトルバス
- ・JRも私鉄も通っていて、交通の便が良い。
- ・都市への交通の利便性
- ・ターミナル駅がある。
- ・駅が近くに2つあるため、交通が楽

■公共施設等の充実（4件）

- ・朝霞市立図書館（本館・分館）
- ・朝霞競技場
- ・東洋大学のキャンパス、きれいで使いやすいため
- ・公園がたくさんあるところ

■市街地の雰囲気やお店（3件）

- ・市の雰囲気がおちついており、駅前はお店が多くてにぎやかで楽しい。
- ・飲食店が多い。
- ・おいしいお店がある。

■彩夏祭等のお祭り（2件）

- ・彩夏祭などのお祭り
- ・彩夏祭

問4 朝霞市以外に住む家族や友人に朝霞市のことを紹介するとしたら、どのように紹介しますか？（記述式回答）

回答数：22件

【回答傾向】

自然が豊かで過ごしやすく、都心へのアクセスも良い便利なまち、という趣旨の回答が多くなっており、自然と、利便性という側面からの暮らしやすさの双方が備わっている点が評価されている。

■自然が豊かで、交通の利便性が良いまち（8件）

- ・生活する上で便利な場所であるにもかかわらず、自然豊かでいやしがあるところが魅力
- ・自然が豊かで過ごしやすく、都心へのアクセスも良い場所
- ・自然の魅力がたくさんある交通の利便性が良い市です。
- ・多くの施設があり、アクセスも良く、自然豊かで住みやすい市
- ・のどかでおちつけるし利便性もある街
- ・交通の利便性や緑が多くある事を中心に紹介
- ・都会の割に自然が多い ・都会のようでもあり、かつ自然豊か

■自然が豊かなまち（7件）

- ・黒目川や新河岸川が通っていて、自然がたくさんあってニンジンがうまい。
- ・自然が多く残っているので街の喧騒から離れてのんびり過ごすことができるまちと紹介する。
- ・自然が豊かな場所である。 ・自然が豊かできれいなまち
- ・自然が豊か ・自然にふれあえる。
- ・自然豊かでのどかなまち

■都市の環境と交通の利便性が良いまち（2件）

- ・交通面で便利で、公園やお店も多いためとても過ごしやすい。
- ・市の雰囲気がよく、アクセスも良いのでとても便利な場所

■交通の利便性が良いまち（2件）

- ・武蔵野線と東武東上線の乗り換えができる。 ・交通利便性が良い。

■イベントが充実したまち（1件）

- ・花火大会などのイベントもある。

■その他（2件）

- ・いろんな場所があり楽しい。
- ・なんでもある利便性がある。

問5 朝霞市について、もっとこうしたい、もっとこうだったら良いのに、と思うことはありますか？（記述式回答）

回答数：17件

【回答傾向】

もっと賑わいのあるまちにすればいい、という趣旨の回答のほか、地域内交通を便利で安全に、という趣旨の意見が多くなっている。また、もっと朝霞市としての特徴があればいい、もっと朝霞市の魅力を周知すればいいといった意見もみられている。

■もっと賑わいのあるまちにすればいい（5件）

- ・施設(飲食店やショッピングモールなど)がもっと増えれば良いと思う。 ・近くに映画館が欲しい。
- ・個人経営のお店(カフェ、飲食、服屋)が少ない。 ・若者の遊び場が欲しい。
- ・祭り等の行事を増やしたら良いと思う。

■もっと地域内交通を便利で安全にすればいい（5件）

- ・電車の通っていないところ(地域)へのアクセス向上を ・電車へのアクセス
- ・車通りが多く、自転車とすれ違うことも頻繁にあるので、道路がもっと安全に通れるようになれば
- ・信号が多い。
- ・駅にもっとベンチなどに座れたり、休めるスペースを増やしていただけると良いな。

■もっと朝霞市としての特徴があればいい（3件）

- ・もっと朝霞といえばコレ!といった食べ物やグルメがあっていい。
- ・朝霞市はニンジンの栽培が大正時代から行われていることを今回の講座で初めて知りました。もっとニンジンをアピールできる場所があったら良いと思いました。
- ・人参を使った料理やスイーツの販売

■もっと朝霞市の魅力を周知すればいい（2件）

- ・オリンピックの会場になったことやシンボルロード、お祭りについてもっと周知したら朝霞市の魅力に気づく人が増えそう!
- ・街の情報をわかりやすく得られる媒体が欲しい。

■もっと自然を守る、自然を活かした取組があればいい（2件）

- ・自然が豊かなので、朝霞市にいる生き物を活かした取り組みを
- ・生態系の保全

問6 問5を実現するために、あなた自身はどんなことがしたいですか？（記述式回答）

回答数：12件

【回答傾向】

できるところから具体的に始めたい、という趣旨の回答が多くなっている。また、まずは朝霞市を知りたい、もっと身の回りの人々に呼びかけたい、発信したいといった意見もみられている。

■できるところから具体的に始めたい（5件）

- ・学食のメニューに朝霞のニンジンを使った料理を入れたり、一人暮らしの人もいるのでその人たちのためにも簡単ニンジン料理レシピを提供する。
- ・キッザニアのように、飲食店や研究者、エンターテイナー(化学の知識を活かして)などをしてみたい。
- ・自転車のルールについて広めたり、普段通る道にどのような危険があるのかを調べたい。
- ・木を植えて木陰をつくる。
- ・外来種の駆除や生態調査、在来種の保護

■まずは朝霞市を知りたい（4件）

- ・朝霞の今ある有名な野菜や食べ物を調べ、どんな物を作れるか、知識を蓄える。
- ・朝霞市の生態系を調査して、住んでいる生き物について知りたい。
- ・大学の活動を通して、まずは自分自身が朝霞市に詳しくなりたい。
- ・今ある情報媒体で自ら情報収集する。

■呼びかけたい、発信したい（3件）

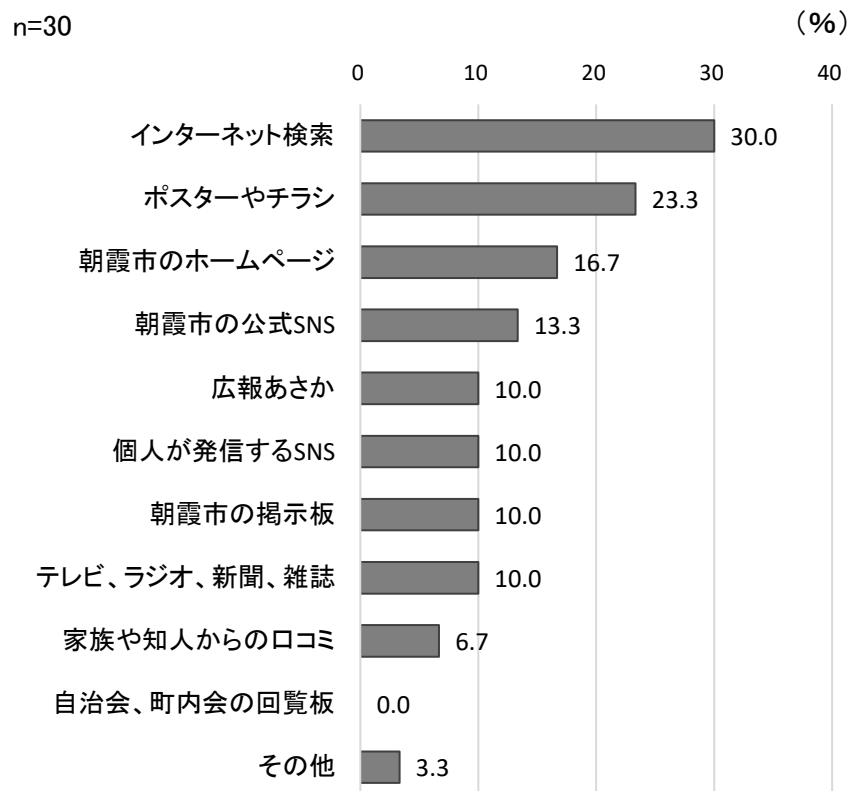
- ・人々に呼びかける。
- ・市に意見を出す。
- ・大学生がたくさんいるということをアピールする。

(3) 情報の入手と発信について

問7 朝霞市に関する情報はどうやって入手しますか？【複数回答】

【回答傾向】

「インターネット検索」が 30.0%と多くなっている。このほか、「朝霞市のホームページ」「朝霞市の公式SNS」「個人が発信するSNS」など、デジタルツールを活用し自ら主体的に情報を収集する、といった意見が多くなっている。また「ポスターやチラシ」といった紙媒体も、一定の割合で活用されている。



問8 大学生目線であさかの魅力を発信するとしたらどんなことができそうですか？
(記述式回答)

回答数:25件

【回答傾向】

SNSで朝霞の魅力を発信するという趣旨の回答が多くなっている。媒体を問わず、朝霞市の特徴、魅力を発信するといった意見が大半を占めている。

このほか、発信のプロセスにおいて、自ら参加し盛り上げるという意見もみられている。

■SNSで朝霞の魅力を発信する（9件）

- ・SNSでの情報発信（4件） ・SNSで自然の魅力を発信
- ・SNSで若い人にひびきそうな魅力を発信
- ・X や Instagram などのSNSを使って魅力を発信します。
- ・SNS 映えのするスポットや、安くておいしいお店などの紹介ができるかな
- ・インスタであさかの写真をあげる。

■朝霞市の特徴を発信する（7件）

- ・過ごしやすいこと。
- ・勉強に集中しやすい環境が整っている。
- ・生き物の多様性等、身近に自然にふれ合える機会や環境を!といったテーマで発信
- ・アクセスの良さや、家賃の安さなどを発信する。
- ・東京に近く、自然があることを活かして活性化、発信を
- ・都市へのアクセスも良く、市全体の雰囲気がおちついていて自然もあるので学習する場として良いことを発信
- ・人参のスイーツや料理の発信

■若者として参加し盛り上げる（3件）

- ・若者の活気を利用して「彩夏祭」の踊りに参加し盛り上げる。
- ・サークルやコミュニティ団体でイベントに参加し、活動の様子と SNS でアピール
- ・地域行事に参加できるチャンスがたくさんある。

■大学と連携し、情報発信する（3件）

- ・東洋大学の SNS からあさかの魅力を伝える。
- ・Twitter、SNS、大学祭での発信
- ・朝霞市の魅力についてまとめたパンフレットを作り、大学内のイベントで配り、多くの人に知ってもらう。

■その他の発信（3件）

- ・登下校時に立ち寄ったおすすめスポットをポスターにまとめる。
- ・駅等の交通機関に広告をつける。 ・駅などの交通機関に広告を出す。

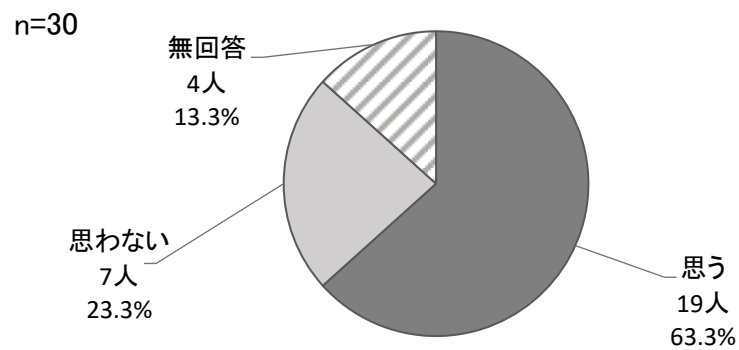
(4) 朝霞市への移住・定住について

問9 将来、朝霞市内に住みたいと思いますか？その理由も教えてください。

◇朝霞市内への移住・定住意向

【回答傾向】

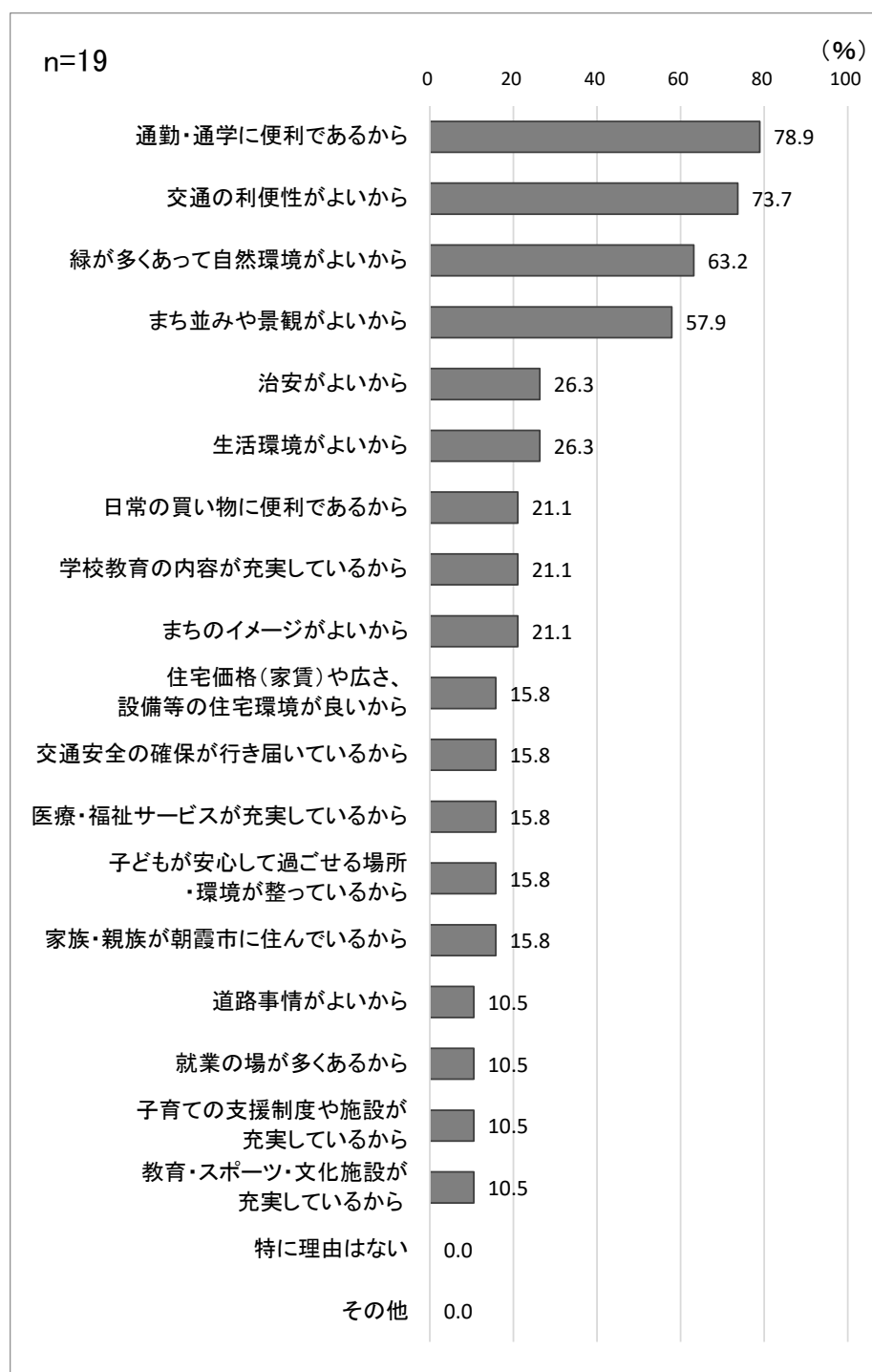
「思う」が63.3%であり、約2／3となっている。他方、「思わない」は23.3%となっている。



◇将来、朝霞市内に移住・定住したいと思う理由

【回答傾向】

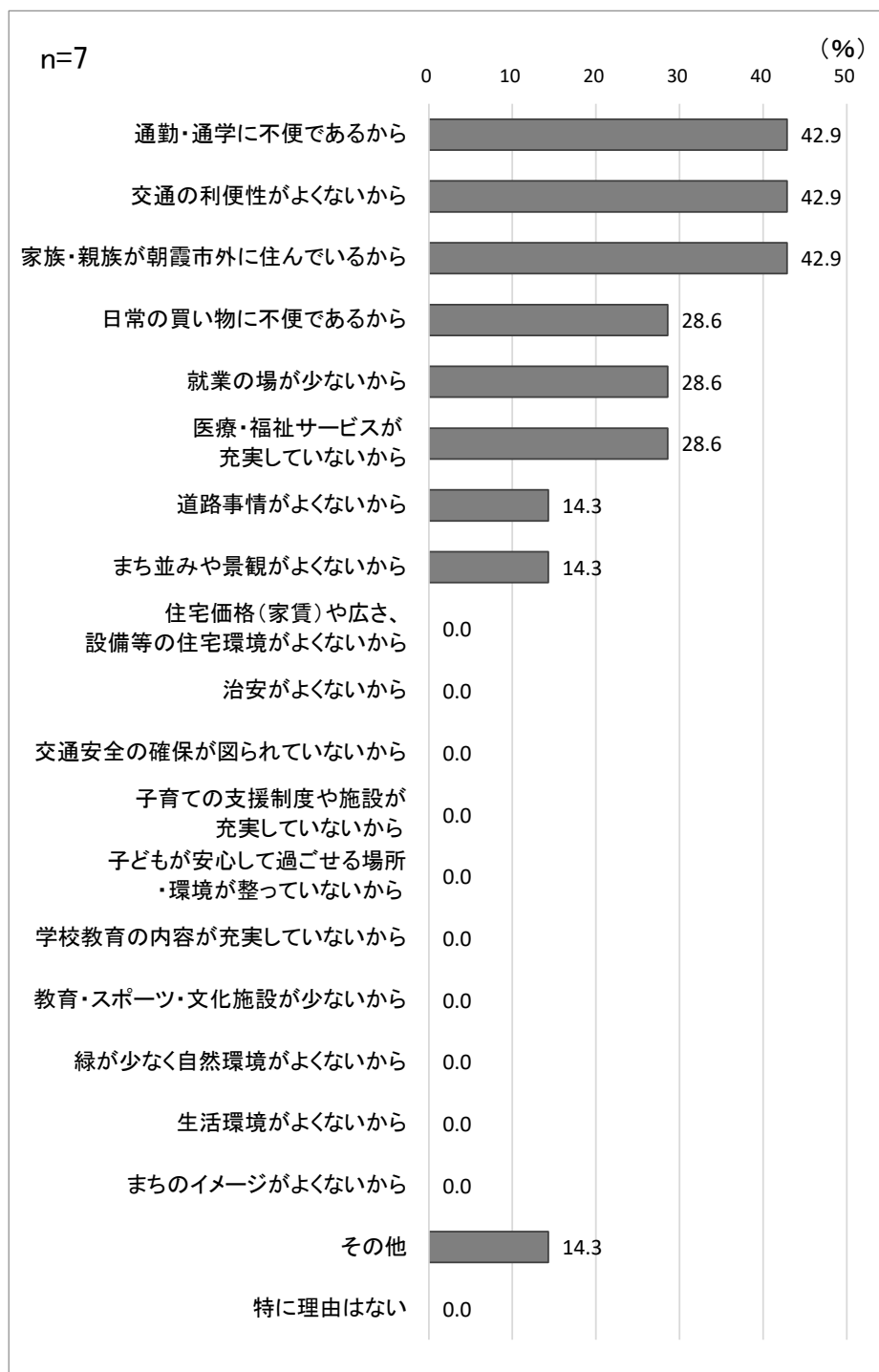
「通勤・通学に便利であるから」が 78.9%で最も多く、第2位の「交通の利便性がよいから」も合わせると多くの人が交通利便性の良さを理由としてあげている。このほか、「緑が多くあって自然環境がよいから」、「まち並みや景観がよいから」という回答も6割程度に達している。



◇将来、朝霞市内に移住・定住したいと思わない理由

【回答傾向】

「通勤・通学に不便であるから」、「交通の利便性がよくないから」に加え、「家族・親族が朝霞市外に住んでいるから」、「日常の買い物に不便であるから」、「就業の場が少ないから」、「医療・福祉サービスが充実していないから」等もあげられている。



(5) 自由意見

問 10 自由意見をお書きください。(記述式回答)

【回答傾向】

新たな取組の提案のほか、現在の朝霞市における問題・課題への言及があった。

また、回答者ご自身の学びや朝霞市との関りについての意見等があった。

■新たな取組の提案（4件）

- ・朝霞市グルメ祭り。朝霞の“うまいもん”を屋台などで出店しイベントを開催する。自分の地元越谷市では「産業フェスタ」と呼ばれる催しがあり、越谷の特産品が飲食できたり、体験できたりするイベントがある。子どもが楽しめるイベントや、体験を通した楽しい学びで、地域理解を深める!ことにも繋がる。
- ・自然が豊かなので、朝霞市にいる生き物を活かした取組をしてみたい。ミニ水族館とか?それから、学生向けに勉強のできるお値段安い目なカフェをつくる。カチッとしすぎていない自習可能場所はあったら、小～大学生の多くの人が通うと思う。
- ・イベントを増やす。
- ・人参を利用したスイーツは流行れば、若者がたくさん来ると思います。

■現在の問題・課題（2件）

- ・車道が狭いところがあり、そこを歩くのが危険だと思うことがあるため、何らかの対策を行うべきだと思う。
- ・武蔵野線の利便性向上と歩道の整備を

■回答者ご自身の学び、朝霞市との関りについて（2件）

- ・これからもっと朝霞市について知りたいです。
- ・大学のキャンパスや学食にある映像パネルに朝霞の PR 動画などがあれば、学生生活の中で自然と朝霞について学べる場があるのではないかと思います。

Ⅱ 高校生サロン（高校生ワークショップ）

1 開催の概要

（１）開催の目的

この高校生サロン（高校生ワークショップ）は、令和8年度（2026年度）から10年間のまちづくりの指針となる「第6次朝霞市総合計画」を策定するに当たって、市内に所在する高等学校（朝霞高校及び朝霞西高校）の生徒に対し、未来の自分と朝霞市の望ましい姿を伺い、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施したものである。

（２）開催の方法

- ① 対象 市内に所在する高等学校（朝霞高校及び朝霞西高校）の生徒
- ② 参加者数 42名（朝霞高校：12名、朝霞西高校：30名）
- ③ 開催日程 令和6年7月4日（朝霞高校）、7月17日（朝霞西高校）
- ④ 実施方法 都市計画マスタープラン策定に向けた「あさかまちづくりサロン」の一環として「高校生サロン」を開催し、未来の朝霞市の望ましい姿（キーワード）をワークショップ形式で話し合った。

（３）ワークショップの進め方

- ① 参加者（高校生）が大人になった時の姿を、フォアキャスト・バックキャストで描く
- ② バックキャストで描いた事柄から、未来の朝霞市の望ましい姿（キーワード）を導く



朝霞高校



朝霞西高校

2. 意見の概要

(1) 朝霞高校

12名の生徒が参加し、2グループを編成して話し合った。

【私たちの理想のまち】としては、自然と人と共に、進化、安心、幸せあふれる、といったことが話し合われ、キーワードとしては、家族や友人との関係、QOL、自然などがあげられた。

Aグループ

【私たちの理想のまち】

- ・ 自然と人と共に生き続けるまち
- ・ 進化し続けるまち
- ・ 幸せあふれる多様な社会

【キーワード】

人間関係

- ・ 自分を大切にする
- ・ 人を大切にする
- ・ 人との関りを大切にする
- ・ 家族、友人・子供など人との関りを大切にしている（ほっしている）

自己愛

- ・ 充実した休日を過ごそうとしている
- ・ ペットを飼う
- ・ 将来の夢がある
- ・ 好きな学問がそのままなりたい職業に関わっている
- ・ 朝霞市に住み続けたい

公共設備

- ・ 交通網が良くなる
- ・ 道の整備を希望
- ・ 公共施設の整備を希望

Q O L

- ・ 自分の時間も大切にしたい！
- ・ 家庭での生活も充実させたい！
- ・ 結婚したい人もいれば、そうじゃない人もいる
- ・ Q O L をあげて生活したい！
- ・ 休日に自分の好きな事や、やりたい事をしたい！

自然

- ・ 公園と子どもが公共施設でつながっている
- ・ 整備だけでなく自然も大切にしたい！

Bグループ

【私たちの理想のまち】

- ・安心して暮らせる幸せなまち

【キーワード】

時間

- ・家でのんびり、など

住

- ・便利なところに住みたい ・スローライフ

幸せ

- ・結婚 ・子ども

その他

- ・ゴミのないまち ・自然豊か ・安心して通えるまち ・買い物が楽しめるまち



(2) 朝霞西高校

30名の生徒が参加し、6グループを編成して話し合った。

【私たちの理想のまち】としては、いのちが宿る、満たされる、自然に優しい、働きやすい、発展、ロマンチック、持続可能な、といったことが話し合われた。

また、キーワードとしては、自分らしさ、自然、余裕のある暮らし、便利さ、彩夏祭などの市民文化、安全、共に生きる、賑やかさ、などがあげられた。

Aグループ

【私たちの理想のまち】

- ・いのちが宿り、満たされるまち

【キーワード】

自分に優しく

- ・自分を大切に
- ・自分に優しく

自分らしく

- ・休日はのんびり
- ・休日は自分の好きなことをする
- ・趣味の時間をしっかり作る
- ・動物との暮らし
- ・家族がいる（ペット込み）

緑と共存

- ・ビルが多いけど緑と共存している
- ・景観が良くなる

余裕のある暮らし

- ・余裕がある生活
- ・経済的に豊かな暮らし



Bグループ

【私たちの理想のまち】

- ・自然にやさしい、はたらきやすく住みやすいまち

【キーワード】

住まい

- ・実家暮らし ・関東、東京の近くで ・独身、ペットを飼う ・子ども

自然環境

- ・たくさんの緑 ・環境にやさしいまち ・環境保全が進んでいる

暮らし

- ・趣味の時間を大切にする

仕事

- ・仕事を楽しむ ・お金は大切 ・働きやすいまち

Cグループ

【私たちの理想のまち】

- ・発展している豊かなまち！！

【キーワード】

まちの姿

- ・緑が少なくなる？ ・住宅地が増える ・豊かなまちになる ・昼間人口が増える

市民が参加

- ・市民が参加する行事が増える ・彩夏祭

暮らしのあり方

- ・充実 ・仕事 ・多忙
- ・家族と過ごす ・ゆっくり ・趣味

Dグループ

【私たちの理想のまち】

- ・ ロマンチックなまち

【キーワード】

安全第一

- ・ 交通の便がいい ・ 住みやすい ・ 安全 ・ 道が広い

共に生きる

- ・ 児童館が充実 ・ 子どもの遊べる所がたくさんある ・ 楽しく過ごせる
- ・ 素敵なカフェ ・ 出会いがたくさんある ・ 結婚し二人で過ごしやすい

environment

- ・ 自然のきれいな公園 ・ いつも花の溢れる ・ 道路沿いに花壇

Eグループ

【私たちの理想のまち】

- ・ 好きなことで地域とつながるまち
- ・ 伝統（お祭りなどの地域でのイベント）を通して人と関われるまち

【キーワード】

人との関わり

- ・ 友人、家族との時間 ・ 人との関わり 笑顔

にぎやか、活気

- ・ にぎやかになっている ・ 地域の関わりが強くなる ・ 活気にあふれている

家族や動物

- ・ 犬や猫、ペットも含む

地域活動

- ・ ボランティア ・ お祭り ・ 地域活動が盛ん

趣味

- ・ 趣味も楽しむ

Fグループ

【私たちの理想のまち】

- ・ 個々の人生とつながりを尊重した、持続可能で住みやすい街づくりを！

【キーワード】

住みやすさ

- ・ 利便性 ・ 交通機関は完全自動運転、交通網の発達

自然

- ・ 森、緑、自然 ・ 人にも自然にも細かな配慮

つながり

- ・ 家族（配偶者や子ども） ・ 母校 ・ 人とのつながり

個々の人生を尊重

- ・ 時間の使い方 ・ 在宅ワーク ・ 1人の時間の大切さ



（３）高校生サロン（高校生ワークショップ）意見の総括

合計 42 名の生徒が参加した、高校生サロン（高校生ワークショップ）での意見を総括する。

まず【私たちの理想のまち】としては、自分らしさ、満たされる、働きやすい、余裕のある暮らし、幸せあふれる、といった『望ましい暮らしのあり方を実現するまち』や、いのちが宿る、自然と人と共に、自然に優しい、発展、進化、安心、ロマンチック、持続可能な、といった『未来の朝霞市のあり方そのもの』について話し合われた。

また、上記に関連して、家族や友人との関係、QOL、自然、便利さ、彩夏祭などの市民文化、安全、共に生きる、賑やかさ、といった多彩なキーワードがあげられた。

【私たちの理想のまち】

『望ましい暮らしのあり方を実現するまち』

- ・ 幸せあふれる多様な社会
- ・ 自然にやさしい、はたらきやすく住みやすいまち
- ・ 好きなことで地域とつながるまち
- ・ 伝統（お祭りなどの地域でのイベント）を通して人と関われるまち
- ・ 個々の人生とつながりを尊重した、持続可能で住みやすい街づくりを！

『未来の朝霞市のあり方そのもの』

- ・ 自然と人と共に生き続けるまち
- ・ 安心して暮らせる幸せなまち
- ・ いのちが宿り、満たされるまち
- ・ ロマンチックなまち
- ・ 進化し続けるまち、発展している豊かなまち！！

【上記に関連したキーワード】

自分に優しく、自分らしく

個々の人生を尊重、趣味

つながり、人との関わり、人間関係、共に生きる

家族、地域活動

幸せ、余裕のある暮らし、QOL

住みやすさ

自然、緑と共存

にぎやか、活気、仕事

安全

市民が参加